

～第 58 回日本医療・病院管理学会学術総会のWEB開催にあたって～

10月開催の学術総会をどうするのか・・・皆様からご心配をいただきましたが、新型コロナウイルスの終息の見通しや関連する社会情勢の見極めが難しいなか、慎重に検討した結果、WEB開催とすることに決定いたしました。

WEB開催という開催方法は、本学会学術総会始まって以来の経験であり、その開催方法には事務局としても試行錯誤のなかにあります。しかしながら、そのWEB開催のあり方を模索するなかで、WEB開催ならではの学術総会にチャレンジしたいと思うにいたり、運営事務局一同、日々その準備に検討を重ねております。

おかげさまで、皆様のご協力をいただき、テーマのキーワードである「データ」「データサイエンス」「医療・病院管理学」「未来」を縦糸に、充実したプログラムが確定しつつあります。緊急企画として「新型コロナウイルス対応」に関するセッションも企画しております。講演やシンポジウム等のプログラムについては、そのご発表内容等についてもホームページに逐次掲載してまいります。是非ホームページをご覧ください。一般演題は、ご案内のとおり、WEB上の誌上掲載（PDF）のみといたしますが、そのご発表は、会期中24時間の閲覧はもちろんのこと、会期前からWEB上に掲載させていただくようにいたします。他のプログラムとの重なりや時間を気にすることなく閲覧していただくことができます。チャット機能を使って質疑応答もしていただけますので、是非ご活用ください。

なお、WEB開催の決定にあたり、会期を当初予定の2日間から3日間に延長するとともに、より多くの皆さんに参加していただけるよう、参加費を抑えて開催することにいたしました（一律5千円）。会員の皆様におかれましては、奮ってご参加いただくとともに、是非多くの方に本学術総会をご紹介いただきますようお願い申し上げます。

一日も早く新型コロナウイルスへの対応に道筋がみえるようになること、そして、post コロナの社会が落ち着きを取り戻すことを願いつつ、事務局一同、WEB開催ならではの学術総会になりますよう、引き続き精一杯努力してまいります。

どうぞよろしくご支援いただきますようお願い申し上げます。

令和2年6月吉日

第58回日本医療・病院管理学会学術総会 学術総会長 鮎澤 純子

(九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座 准教授)